

# 全学教育科目について

## 教養教育院

「2025年度全学教育科目履修の手引 STUDENTS' GUIDE」を  
参照しながら確認してください。

1. 名古屋大学の教育を支える3つの方針
  1. 全学教育科目の教育目標
  2. 全学教育科目の方針
  3. 全学教育科目の科目区分
2. 授業実施方法
3. 履修計画の立て方
4. 履修登録の流れ
5. 全学教育科目の履修に関する注意事項
6. 【重要】情報環境セットアップ案内
  1. 本学の主な情報サービス
  2. 全学教育科目に関する各種お知らせ
  3. TACTについて
7. 全学教育科目に関する問合せ先

## 【名古屋大学の教育の基本理念と育成する人間像】

- 自発性を重視する教育実践によって、論理的思考力と想像力に富んだ『勇気ある知識人』を育てる。（「名古屋大学学術憲章」（2000年制定）より）

## 【3つの方針に基づく大学教育の質の向上】

- ① 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）
  - ② 教育課程の編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）
  - ③ 入学者受入れ・選抜の方針（アドミッション・ポリシー）
- を一体的に定め、教育の質を向上させていく取組を進めています。

各学部でも、学術分野の特徴に基づき、各学部の教育を支える3つの方針を定めています。

詳細は、名古屋大学ホームページで確認できます。



教養教育院では、各学部のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえて、次の教育目標を掲げ、実現するための教育課程を編成

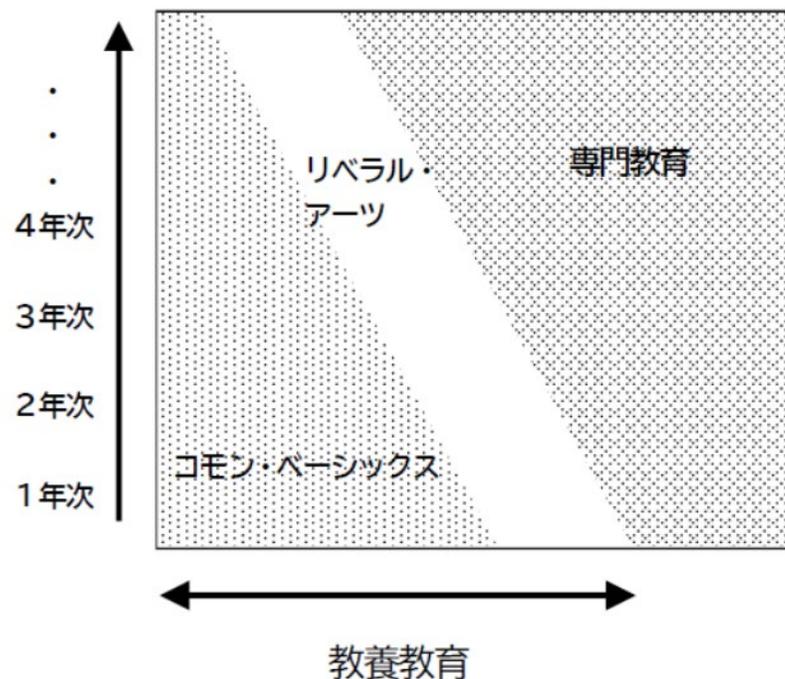
- ① 総合的な判断力と思考力を培う  
国際理解科目，現代教養科目など
- ② 学生の主体性と，学ぶ意欲を育む  
基礎セミナー，超学部セミナーなど
- ③ 人間性を育むコミュニケーション能力を培う  
健康・スポーツ科学科目，言語文化科目など
- ④ 学部間に共通の基礎的学力を培い，探究心を養う  
人文・社会系基礎科目，自然系基礎科目など

## 2022年度から，全学教育科目を改善

- 学生の主体的学びを重視した質の高い「知」の獲得を目指す教育システムを構築
- 専門教育の深まりに応じて，共通基礎科目教育と教養教育を，学部初年次から大学院までシームレスに展開

全学教育科目は，3年次以降の学生に対しても開講されています。

- ・ 超学部セミナー
- ・ 特別英語セミナー，初修外国語上級



# 全学教育科目の科目区分

履修の手引  
p.9

共通基礎科目	「大学での学び」基礎論	
	基礎セミナー	
	言語文化科目	英語
		初修外国語
		日本語（外国人留学生のみ）
	健康・スポーツ科学科目	講義，実習
	データ科学科目	
アントレプレナーシップ科目		
教養科目	国際理解科目	
	現代教養科目	人文・社会系，自然系，学際・融合系
	超学部セミナー（3年次以上対象）	
分野別 基礎科目	人文・社会系基礎科目	
	自然系基礎科目	

科目区分ごとの内容は，履修の手引 [p.9] を参照。

## 学年と学期

学年（年度）：春学期・秋学期の2学期（セメスター）

- ・春学期（前期）4/1から9/30まで
- ・秋学期（後期）10/1から3/31まで

各学期の授業期間を2つに分ける（クォーター）

前半：春1期・秋1期，後半：春2期・秋2期

セメスターの授業は15週分，クォーターの授業は8週分

必要に応じて，土曜，祝日など，通常の曜日と異なる曜日に，授業が実施されることがあります。詳細は学年暦を参照。

履修の手引  
p.2-3

## 期

在学期間は，通常4年間（医学部医学科は6年間）で，

その間に8つの学期が含まれる

入学年度の春学期から順次，通し番号をつけて次のように呼びます。

1年次		2年次		3年次		4年次	
春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
I 期	II 期	III 期	IV 期	V 期	VI 期	VII 期	VIII 期

## クラス編成

入学当初に、入学年次・所属学部などを考慮して、履修の手引 [p.10] のクラス編成表のとおり、クラスに編成

名大ポータル(教務システム)→履修・成績メニューの学生カルテでクラス番号の確認ができます。例えば、010203 の場合、中央の2桁「02」がクラス番号です。

## 授業時間

通常1科目当たりの授業時間は、2時間（実時間90分）  
実験などの場合は4時間（実時間180分）となるときも  
各授業の始めと終わりは次のとおり  
実験などの4時間連続の授業は、2時限にわたる授業です。

8:45 ～ 10:15	休み	10:30 ～ 12:00	休み	13:00 ～ 14:30	休み	14:45 ～ 16:15	休み	16:30 ～ 18:00
第1時限		第2時限		第3時限		第4時限		第5時限

# 履修計画の立て方①

履修の手引  
p.17

## 履修要件の 確認

- ・ **全学教育科目履修の手引** [p.29以降]  
「X 学部・学科別授業科目区分ごとの履修基準一覧」
- ・ 所属学部の**学生便覧**  
→ **どの科目を履修する必要があるかを確認**

## 各科目の 概要確認

- ・ **全学教育科目履修の手引** [p.74以降]  
「XI 各授業科目及び履修に関する注意事項」  
→ **履修する必要のある科目の概要を確認**

名大ポータル→「教養教育院」ページに掲載

## 時間割確認

- ・ **全学教育科目授業時間割表 COURSE TIMETABLE** 「授業時間割表A表」  
→ **所属学部向けに開講されている曜日・時限ごとの大まかな科目区分を把握**
- ・ **全学教育科目授業時間割表 COURSE TIMETABLE** 「授業時間割表B表」  
→ **各科目の時間割コード, 科目名, 担当教員及び講義室などを確認**

# 履修計画の立て方②

履修の手引  
p.17

## 各科目の 授業内容確認

### ・全学教育科目授業要覧 (SYLLABUS)

→ 各科目の授業内容などを確認

名大ポータル→「学務」→  
「履修・成績」→「シラバス」から参照

教養教育院ホームページにも掲載していますが、簡易版のため、授業の詳細な内容、成績評価基準、授業担当教員の連絡先などが掲載されていません。

## 履修登録・ 履修登録確認

### ・履修手続きに関する注意事項

→ 履修したい科目の登録方法などの詳細について確認

### ・履修登録状況確認 (教務システム)

→ 履修登録が正しくされているか、誤りがないか確認

※履修登録されていない科目を受講することも、その試験を受ける資格も与えられません。

名大ポータル→「教養教育院」ページに掲載

## 履修

### ・全学教育科目授業時間割表 COURSE TIMETABLE 「授業時間割表B表」

→ 講義室を確認して授業に出席

名大ポータル→「教養教育院」ページに掲載

「全学教育科目履修の手引」、「全学教育科目授業時間割表 COURSE TIMETABLE」、「履修手続きに関する注意事項」は、[教養教育院ホームページ](#)からも確認できます。



# 履修計画の立て方④

履修の手引  
p.17

令和07年度全学教育科目授業時間割表（B表）

I 期月曜1限（8:45～10:15）

対象学部・クラス	科目名等		教員氏名	時間割コード	講義室
文・教・情（人社）	共通・英語	英語（基礎）	J.Sichi	00 11101	C 3 0
	共通・英語	英語（基礎）	土居 峻	00 11102	C 1 0
	共通・英語	英語（基礎）	PRIMEAU Robert	00 11103	C 1 1
	共通・英語	英語（基礎）	M.Marshall	00 11104	C 1 2
	共通・英語	英語（基礎）	松野 澄江	00 11105	C 2 0
経・情（自然・コン）・工	共通・日本語	日本語文章表現法	佐藤 弘毅	00 11110	A 1 3
理	共通・健球*	健康・スポーツ科学実習A（テニス）	小笠 希将	00 11115	テニスコート
	共通・健球*	健康・スポーツ科学実習A（バドミントン）	平川 武仁	00 11116	第1体育館
	共通・健球*	健康・スポーツ科学実習A（サッカー）	山下 湧人	00 11117	第2体育館
	共通・健球*	健康・スポーツ科学実習A（ソフトボール）	横山 慶子	00 11118	野球場
	共通・健球*	健康・スポーツ科学実習A（バレーボール）	鈴木 啓太	00 11119	新体育館 アリーナ
	共通・健球*	健康・スポーツ科学実習A（フィットネス）	水野 貴正	00 11120	新体育館 トレーニングルーム
	共通・健球*	健康・スポーツ科学実習A（アルティメット）	松田 知華	00 11121	陸上競技場
医（医）	共通・英語	英語（基礎）	E.Cabrido	00 11126	C A L L 1
農（環境・資生）	分野別・自然系	化学基礎 I	青木 弾◎/福島 和彦	00 11131	S 3 0
農（生命）	分野別・自然系	化学基礎 I	北 将樹◎/青井 啓悟	00 11132	A 3 1

※新1年生は、    の「英語（基礎）」は自動登録されるため履修登録不要です。

I 期(春1)月曜1限（8:45～10:15）

対象学部・クラス	科目名等		教員氏名	時間割コード	講義室
経	共通・初修	多言語修得基礎	新井 美佐子	00 11181	S 2 X
	共通・初修	多言語修得基礎	サヴェリエフ イゴリ	00 11182	C 1 3
	共通・初修	多言語修得基礎	古田 香織	00 11183	C 2 3
情（自然・コン）	共通・初修	多言語修得基礎	丸尾 誠	00 11184	S 2 Y
工（物工）	共通・初修	多言語修得基礎	中嶋 耕大	00 11185	C 2 5
工（土建）	共通・初修	多言語修得基礎	黒崎 慶子	00 11186	C 1 5

名大ポータル→「教養教育院」ページに掲載

授業時間割表B表で、各授業科目の対象学部・クラス、時間割コード、科目名、担当教員及び講義室を確認

# 履修登録の流れ①

- 授業に参加（履修）するためには、[名古屋大学ポータル](#)（教務システム）から履修登録が必要



<教務システムへのアクセス方法>

- ① 名古屋大学ポータル（機構アカウントとパスワードでログイン）



ログインするためには、**事前に情報環境** **セットアップが必要です。**

[『新入生/新任教職員のための  
情報環境セットアップ案内』](#)

に従いセットアップを実施してください。



- ② 「学務」 → 「履修・成績」をクリックして、履修登録・履修確認、シラバスを閲覧。



# 履修登録の流れ②

日にち	内容	備考
4/2 (水) 9時～ 4/3 (木) 11時30分	履修登録Web入力期間	<a href="#">名大ポータル</a> (教務システム)
4/9 (水) 9時～	履修登録状況Web確認開始 (第1回目)	<a href="#">名大ポータル</a> (教務システム)
4/9 (水)	空きクラス一覧掲示 (一部科目) <b>【追加して履修したい科目がある場合】</b> ① 空きクラス一覧の中から履修したい科目を選択	<a href="#">名大ポータル</a> →「教養教育院」ページ
4/10 (木)	春学期授業開始	<b>※英語科目は4/21 (月) 開始</b>
4/16 (水)	英語(基礎) 受講クラス発表 英語(サバイバル) 受講者発表	<a href="#">名大ポータル</a> →「教養教育院」ページ
4/10 (木) 9時～ 4/17 (木) 13時	履修登録修正Web入力期間 上記①で科目を選択した後、 ② <b>授業担当教員にメールで(健康・スポーツ科学 実習は初回授業時に)受講の許可</b> を得られたら、 ③ <b>名大ポータル(教務システム)から登録</b> ※ <b>授業担当教員のメールアドレスはシラバスで確認</b>	<a href="#">名大ポータル</a> (教務システム)
4/25 (金) 9時～	履修登録状況Web確認開始 (第2回目)	<a href="#">名大ポータル</a> (教務システム)

自然系基礎科目は  
②→③の手続きで

# 履修登録の流れ③

2025 年度春学期（2025 年度入学生用）



## 履修手続きに関する注意事項

全学教育科目の履修登録、登録結果の確認・修正は、教務システム（Web）で行います。  
教務システムはインターネットに接続されていれば、どこからでも利用できます。

### <履修手続き日程>

#### 1. 教務システムによる『履修登録』入力期間

利用には、**機構アカウントとパスワード**が必要です。  
入力内容を確認したあと、「この内容を登録する」のボタンを必ずクリックして登録を完了してください。（教務システム学生用マニュアル参照）

4月 2日（水）9時～4月 3日（木）11時30分

履修登録について相談できます！

希望する科目の時間割コード、機構アカウントとパスワードを用意して来てください。

・場所：全学教育棟A館 A15講義室（予定）

・日時：4月2日（水）14～16時  
4月3日（木）9～11時

#### 2. 教務システムによる『履修登録状況確認』（第1回目）

4月 9日（水）9時～4月17日（木）

必ず登録状況を確認してください。

#### 3. 教務システムによる『履修登録の修正（追加・削除）』入力期間

4月10日（木）9時～4月17日（木）13時

授業担当教員にメールで受講の許可を得た後、**Web登録**を必ず行ってください。

健康・スポーツ科学実習は初回授業で受講許可を得てください。（P.8参照）

担当教員のメールアドレスはシラバスを参照してください。（P.2参照）

#### 4. 教務システムによる『履修登録状況確認』（第2回目）

4月25日（金）9時～8月20日（水）

これが最後です。必ず確認してください。

所定の期日に遅れた場合は、**登録できません。**

最終日は混雑し、つながりにくくなります。早めに入力を完了しましょう！

#### ●教務システム

[名古屋大学ポータル](#) → 「学務」 → 「履修・成績」

#### ●教務システムマニュアル

[名古屋大学ポータル](#) → 「学務」 → 「履修・成績（登録日程・保守期間等）」

→ 「学務メニュー（学生向け）」

名大ポータル→「教養教育院」ページに掲載

※教務システムマニュアル

[名大ポータル](#) → 「学務」

→ 「履修・成績（登録日程・保守期間等）」

→ 「学務メニュー（学生向け）」

※履修登録でお困りの方は、

4/2(水) 14時～16時、4/3(木) 9時～11時に  
全学教育棟A館で履修相談を行います。

機構アカウント、名古屋大学IDと

（可能であれば）ご自身のPCを持参して  
参加してください。

# 履修に関する注意事項①

履修の手引  
p.74-76

## 「大学での学び」基礎論 [全学部必修 (法学部のみ選択必修)]

- 自動登録されるので、Web履修登録は不要。
- 授業はオムニバス形式で、講義室で行う対面授業と電子教材によるオンデマンド型授業により行う。
- 対面授業を3回実施（初回は第1週に実施）。
- 対面授業の実施日時・講義室など詳細は、TACTの講義サイトを確認してください。

## 基礎セミナー [全学部必修 (法学部のみ選択必修)]

- 学部・学科ごとに履修できるクラスが異なる。
- 自身が履修できる複数の曜日時限の授業から、希望する授業を最大6つまで登録。
- 授業（テーマ）の選択にあたっては、シラバスのほか、名大ポータル → 「教養教育院」ページに掲載されている「基礎セミナーテーマ一覧」も参考に。
- 希望者が定員を上回る場合は抽選。
- 希望する授業の抽選に漏れた場合は、他の授業に割り振られますが、**決定した授業からの変更はできません。**

### 【希望するクラスを受講するためのティップス】

4限開講の授業は、履修希望者が多い傾向。同じ時間帯に集中させず、曜日・時限を分散して登録するのがオススメ。

## 履修に関する注意事項②

履修の手引  
p.79-83

### 言語文化科目（英語）

#### 英語プレイACEMENT・テスト

- 新入生全員が、4/3（木）のTOEFL ITP 試験を受験。
- プレイACEMENT・テストの結果により、A、Pre-A、B（Cを含む）コースに分かれて、英語（基礎）及び英語（中級）を受講。
- プレイACEMENT・テストの詳細は、[アカデミック・イングリッシュ支援室ホームページ](#)を確認。



#### 英語（基礎） [医学部医学科以外必修，4/21（月）から開始]

- 受講するクラスは、4/16（水）に名大ポータル → 「教養教育院」ページに掲載。
- 受講クラス発表後に自動登録されるので、Web履修登録は不要。

#### ■ 医学部医学科の学生は、

英語（基礎）は卒業要件ではありませんが、B 及び C コースの場合、クラス分けの対象になります。今後の英語学習のため、履修を強く推奨します。

## 履修に関する注意事項③

履修の手引  
p.79-83

### 言語文化科目（英語）

#### 英語（サバイバル） [4/22（火）から開始]

- プレイスメント・テストでCコースとなった学生のみ受講する授業。
- 4/16（水）に、受講対象者を名大ポータル → 「教養教育院」ページに掲載。
- 自動登録されるので、Web履修登録は不要。
- 成績評価は「P（合格）」又は「NP（不合格）」によってなされ、修得した単位は卒業に必要な単位に認定されない。
- Cコースの学生は、この授業に「合格（P）」しないと2年次の英語科目を受講できない。

#### ※英語科目の単位補充

英語科目では5回以上欠席した場合、「W」として取り扱い、次の学期に開講される単位補充クラスの受講資格を失う。

翌年度に、同一名称の科目を再履修することになる。

→ 進級や卒業に支障をきたす場合もあるので要注意！

## 履修に関する注意事項④

履修の手引  
p.84-88

### 言語文化科目（初修外国語）

ドイツ語，フランス語，ロシア語，中国語，スペイン語，朝鮮・韓国語，日本語（外国人留学生のみ）から選択が可能

#### ① 文学部，教育学部，法学部，情報学部（人間・社会情報学科），農学部

- I 期に，【初修外国語】基礎1，基礎2 を受講。
- どの言語を履修するか，第1希望から第6希望まで希望順位を登録。
- 希望を基に受講調整を行い，履修する言語とクラスを決定。
- 登録を怠った場合や希望順位を未登録の場合，言語とクラスを自動的に決定。

#### ② 経済学部，情報学部（自然情報学科，コンピュータ科学科），理学部，医学部，工学部

- I 期の春1期又は春2期に，多言語修得基礎を受講。Ⅱ期に言語を選択。
- 多言語修得基礎は自動登録されるので，Web履修登録は不要。
- 学部・学科別に指定された授業を履修する。

※どちらも，決定した授業からの変更はできません。

# 履修に関する注意事項⑤

履修の手引  
p.92-93

## 日本語（外国人留学生のみ）

- 言語の選択

法学部，経済学部の外国人留学生	文学部，教育学部，情報学部，理学部，医学部，工学部，農学部の外国人留学生
日本語必修	初修外国語に代えて日本語を選択可能

- 履修登録の方法

学部	I期の履修科目	履修登録方法
文学部 教育学部 法学部 情報学部（人間・社会情報学科） 農学部	日本語文章表現法 日本語口頭表現法※	・名大ポータル（教務システム）→「履修登録」メニューから，希望するクラスを登録。
経済学部 情報学部 （自然情報学科，コンピュータ科学科） 医学部 工学部	日本語文章表現法 日本語口頭表現法※	・名大ポータル（教務システム）→「履修登録」メニューから，希望するクラスを登録。 ・日本語以外の初修外国語を履修しない場合は，4/2（水）9:00～4/3（木）11:30までに，「多言語修得基礎」の登録を削除してください。
理学部	日本語文章表現法	

※日本語口頭表現法（I期木曜5限）

同時限に開講される基礎セミナーと重複するので，木曜5限以外の基礎セミナーを希望して登録してください。

## 履修に関する注意事項⑥

履修の手引  
p.94-98

### 健康・スポーツ科学講義

- ・名大ポータル（教務システム）から、希望する授業を最大第6希望まで登録。
- ・希望者が定員を上回る場合、受講者数に余裕のある授業に振り分けられる。

### 健康・スポーツ科学実習

- ・第1回目の授業は、山の上新体育館でガイダンスを実施します。

各種目が指定する場所  
ではないので注意！

#### ①文学部，教育学部，経済学部，理学部，医学部，農学部

- ・名大ポータル（教務システム）から、希望する種目を最大第6希望まで登録。
- ・希望者が定員を上回る場合は抽選。

#### ②法学部，情報学部，工学部 及び 上記①の学部で，希望する種目に決まらず，どの種目にも登録されていない場合

- ・第1回目の授業（ガイダンス）に出席し，種目を決定。
- ・4月10日（木）～17日（木）に，ガイダンスで決定した種目を名大ポータル（教務システム）から登録。

#### ③病気，ケガ，心身の不調などの理由で通常の種類目の履修が困難な場合

- ・アダプテッドの受講が可能。
- ・履修手続きが異なるため、「履修手続きに関する注意事項」を確認。

# 履修に関する注意事項⑦

履修の手引  
p.99-100

## データ科学基礎 [全学部必修 (法学部のみ選択必修)]

- 自動登録されるので、Web履修登録は不要。
- I 期にクォーター（春1期，春2期）で実施する講義。
- 学部・学科別に指定された授業を履修する。
- 授業は，オンライン教材による遠隔授業。

## データ科学基礎演習 《Ⅱ期開講》

- Ⅱ期にクォーター（秋1期，秋2期）で実施。
- 演習Aは Excel,R を，演習Bは Python を使用した演習。
- 学部・学科別に指定された授業を履修する。  
医学部保健学科は，希望に応じて演習A又は演習Bのいずれかを選択。
- 授業は，オンライン教材による遠隔授業。  
指定された授業時間内に直接質問することも可能。

## 履修に関する注意事項⑧

履修の手引  
p.101-103

### アントレプレナーシップ初歩 [全学部必修 (法学部のみ選択必修)]

- II期にクォーター（秋1期，秋2期）で実施する講義。
- 学部・学科別に指定された授業を履修する。
- 授業は，オンライン教材による遠隔授業。

### 国際理解科目 [原則2年次以上が対象]

- 1年次から履修可能な主な科目
  - 海外留学関係科目 : 海外留学準備セミナー
  - 短期海外研修関係科目 : 短期海外研修，海外言語文化演習
  - 英語による講義科目 : Studium Generale, SML (Game theory) など

#### ■ 理学部1年次の学生は，

- I期，II期の金曜に，2年次以上対象の科目の一部を履修可能。
- 対象科目は，「履修の手引」や「授業時間割表（B表）」を参照。

# 履修に関する注意事項⑨

履修の手引  
p.104-107

## 現代教養科目 [原則2年次以上(一部の科目は3年次以上)が対象]

区分	対象学部
人文・社会系	理系学部（情報学部 [自然情報学科, コンピュータ科学科] , 理学部, 医学部, 工学部, 農学部）
自然系	文系学部（文学部, 教育学部, 法学部, 経済学部, 情報学部 [人間・社会情報学科] ）及び医学部 [医学科]
学際・融合系	全学部

### ■ 理学部1年次の学生は,

- I期, II期の金曜に, 2年次以上対象の科目の一部を履修可能。  
(国際理解科目と同様)

## 超学部セミナー [3年次以上が対象]

- 全学部対象
- 2025年度開講科目

Summer Camp, PBLマーケティング, めざせソーシャルビジネス起業,  
現代経営学入門, プロジェクトマネジメント など

# 履修に関する注意事項⑩

履修の手引  
p.108

## 人文・社会系基礎科目

- 文系学部（文学部・教育学部・法学部・経済学部・情報学部〔人間・社会情報学科〕）が対象。
- 曜日・時限ごとに**最大第6希望まで選択可能**。
- 希望者が定員を上回る場合は抽選。

- 法学部の学生は、  
**日本国憲法，法学，政治学**を履修しても**卒業要件単位として認められません**。

# 履修に関する注意事項⑪

履修の手引  
p.109

## 自然系基礎科目（講義科目）

- ・ 主に理系学部（情報学部，理学部，医学部，工学部，農学部）が対象
- ・ 学部・学科・専攻，クラス番号又は学生番号により指定された授業を登録。
- ・ **対象学部（学科）以外の学生が履修しても，原則，卒業要件単位として認められない。**

### ■ 物理学系科目

授業内容が重複しているため，**両方履修しても一方しか卒業要件単位として認められない組み合わせ**

- 力学Ⅰ又は力学Ⅱと物理学基礎Ⅰ
- 電磁気学Ⅰ又は電磁気学Ⅱと物理学基礎Ⅱ

### ■ 医学部保健学科向け科目

保健学科向けの物理学基礎Ⅰ〔総合〕，化学基礎Ⅰ〔総合〕を，**保健学科以外の学生が履修しても卒業要件単位として認められない。**

# 履修に関する注意事項⑫

履修の手引  
p.109

## 自然系基礎科目（実験科目）

- 学部・学科により指定された授業を登録。
- 物理学・化学・生物学の各実験科目は、グループ分けを行う科目もあるため、必ず第1回目の授業に出席すること。
- 火曜3・4限開講の生物学実験（情報学部〔自然情報学科〕，理学部対象）は、履修登録した学生の中から抽選を行い、4/9（水）に名大ポータル→「教養教育院」ページに結果を掲載。詳細はシラバスを確認。

# 【重要】情報環境セットアップ

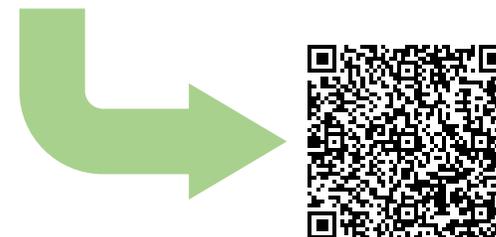
## ■ 学内の情報サービスの利用には事前の設定が必要

機構アカウント（THERS Account）や名古屋大学ID（名大ID）とそれぞれの初期パスワードを確認後，速やかに以下のホームページで示された手順に従い，多要素認証などの設定を行ってください。

（機構アカウント等の確認方法は，Web入学手続システム「入学当初に関するお知らせ」で確認）

**セットアップが完了していないと，名古屋大学ポータル（教務システム）で履修登録ができません。**

**新入生/新任教職員のための情報環境セットアップ案内**  
**（情報連携推進本部ホームページ）**



# 本学の主な情報サービス

## ■ 利用にあたっては、事前に情報環境セットアップが必要

情報サービス名	概要	リンク先
名古屋大学ポータル (教務システム)	履修登録・確認, 成績確認, シラバスの閲覧ができます。	<a href="#">名大ポータル</a> → 学務 → 履修・成績
TACT	インターネット上で授業運営(授業の連絡, 教材の閲覧, 課題の指示, レポート提出など)を行うシステムです。	<a href="https://tact.ac.thers.ac.jp/portal">https://tact.ac.thers.ac.jp/portal</a>
Microsoft365 (Office365) アプリ	パソコン等にインストールして, Word, Excel, PowerPoint, Outlook(機構メール)が利用できます。	<a href="https://thersac.icts.thers.ac.jp/hc/ja/p/thersoffice365">https://thersac.icts.thers.ac.jp/hc/ja/p/thersoffice365</a>
機構メール	機構アカウントに割り当てられたメールアドレス*が利用できます。 *tokai.taro.x9@s.mail.nagoya-u.ac.jp  ※TACTからの通知や大学事務部からの連絡は機構メールあてに届きます。	<a href="https://thersac.icts.thers.ac.jp/hc/ja/p/thersmail">https://thersac.icts.thers.ac.jp/hc/ja/p/thersmail</a>
Teams	同時双方向型の遠隔授業などで使用されます。	

# 全学教育科目に関する各種お知らせ

履修の手引  
p.26

■ 授業に関する重要なお知らせは、以下に掲載しますので、毎日必ず確認してください。

➤ 名大ポータル → 「教養教育院」ページ

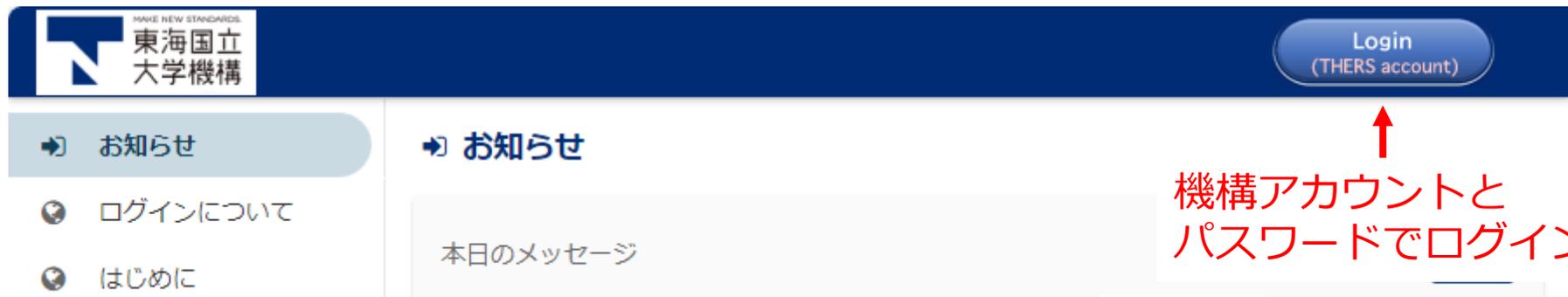


# TACTについて

## ■ 授業の連絡等は，教育学習支援システム [TACT](#)\*で行います。

\*TACT (TOKAI Academic Combination Tools)

- インターネット上で授業運営（授業の連絡，教材の閲覧，課題の指示，レポート提出など）を行うシステムです。
- 機構アカウントとパスワードでログインすると，4月9日（水）以降，履修登録されている講義サイトが見られるようになります。
- **第1回目の授業の前に，授業担当教員からのお知らせを必ず確認してください。**
- TACTからの通知（メッセージ、お知らせ、課題、小テスト等）は**機構メールあてに届く**ので，定期的にチェックしてください。

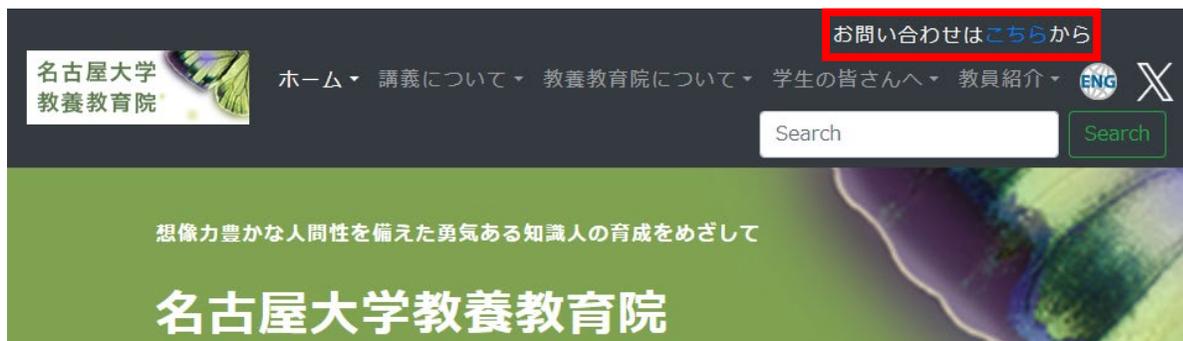


参考：[TACT : Gateway : マニュアル・FAQ等](#)



# 全学教育科目に関する問合せ先

- 全学教育科目の授業・履修・成績に関する問い合わせは、教養教育院ホームページのお問い合わせフォームから



- 学部科目に関しては、各学部の教務・学生担当窓口へお問い合わせてください。

<https://www.nagoya-u.ac.jp/contact/contact03.html>



ご清聴ありがとうございました。